



吾妻小学校だより

猪苗代町立吾妻小学校 平成29年12月1日 第19号

いよいよ12月となりました。第2学期も残すところ15日間です。2学期のまとめをしっかり行い、冬休みを迎えたいと思います。

さて、11月は吾妻小学校読書月間でした。「としょかんだより」から、本校児童の貸出冊数を振り返ってみますと、11月までの集計は下表のような状況です。

| 期間 | 4月 | 読書週間 | 5月 | 1学期 | 9月 | 10月 |
|----------|-----|------|-----|-----|-----|-----|
| 貸出冊数(平均) | 5.7 | 6.7 | 9.9 | 9.5 | 8.4 | 8.3 |

貸出冊数は5月の9.9冊をピークに8～9冊で落ち着いているようです。1学期前半の数値と比べると平均値で2～3冊増えていきますから、児童の皆さんの頑張りが窺い知れます。しかしながら、平成24年度福島県教委による「読書に関する調査」の結果によると、11月の1か月間における平均読書冊数は、小学生は10.4冊ですから、本校児童としては、県平均に近づくべく、あと少しの努力が必要かと思われるところです。

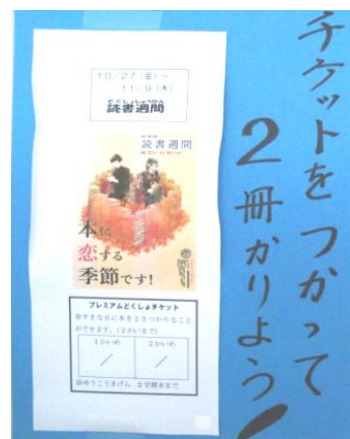


読書と学力との関係については、文科省の「読書活動と学力・学習状況調査の関係に関する調査研究（静岡大学）」の報告書に次のように述べられています。

教科の学力に対する学習活動の直接的な影響は大きい。それと比較して、読書活動の直接的な影響は、基本的にはかなり小さい。ただし、読書活動は学習活動に大きく影響しており、それが間接的に教科の学力にも影響している。したがって、読書活動の直接的な影響と間接的な影響を合わせれば、学習活動全体の影響に匹敵するものもある。

猪苗代町の「生活と学びの基本」には「学びの基本は読書から」と位置付けられています。文科省の調査報告を待つまでもなく、町では以前から読書を奨励しており、大変恵まれた図書館教育が営まれています。

本校では、司書補の渡部先生が様々な工夫で、楽しい環境づくりをしてくださっています。新刊コーナーではどんな本が入ったかすぐにわかります。また、たくさん借りた児童はプレミアムチケットがもらえます。本は読めば読むほど読むことが楽しくなりますから、プレミアムチケットをもらって、どんどん読書に親しんでほしいと思います。



辞書引きで出合った素敵な言葉 4年生

がんばる、ゴグル、最短、ことわざ、飛んで火に入る夏の虫、不意をくらう、トレーラー、ハンター、すな、トラクター、からくり、さるも木から落ちる、両手に花、楽は苦の種苦は楽の種、くるま、親の心子知らず、他方、のうか、コロンブスのたまご、不意をつく、全力、絶食、水車、アコーディオン、力持ち

今回は、4年生の「辞書引きで出合った素敵な言葉」の紹介です。たまたま開いたページに載っている偶然出合った言葉に付箋を貼ったり、「素敵な言葉カード」に記入したりすることを繰り返すことで、少しずつ語彙が豊かになっていくと思います。継続は力なりです。

届けよう、服のチカラプロジェクト 段ボール箱9箱分引き渡し 11月22日(水)

みんなの力が結集された時のパワーはほんとに大きいものです。写真の段ボール9個分の子ども服が集まりました。保護者の皆様にはご協力いただきありがとうございました。JRC委員会の子どもたちも誇らしげに宅配便の方に引き渡しを行いました。避難民の方々の安全や健康に少しでも役立ててもらえたら、私たちもとても嬉しいですね。機会をとらえて、全校児童の皆さんにお話したいと考えています。



第2回 みんなで遊ぼう会 11月29日(水)

3・4校時の「みんなで遊ぼう会」では、縦割り班対抗なわとび競技が行われました。毎年恒例となった児童会行事で、児童が進行をしたり競技の説明をしたりして、主体性を育成するよい機会です。事前に練習日が設定されていて班長を中心に練習をしてきました。そのプロセスも子どもたちの望ましい人間関係づくりに大いに役立ちます。当日はどの班も練習の成果を発揮し、楽しく活動することができました。短縄競技と長縄競技の得点を合計して第3位の班まで、代表委員会から賞状をいただきました。結果は以下のとおりでした。

第1位 5班
第2位 2班
第3位 1班
敢闘賞 4班

※おめでとう。この他の班のみなさんも大変よく頑張りました。楽しく参加できたことがなによりです。

